

第8回総合研究院アカデミー

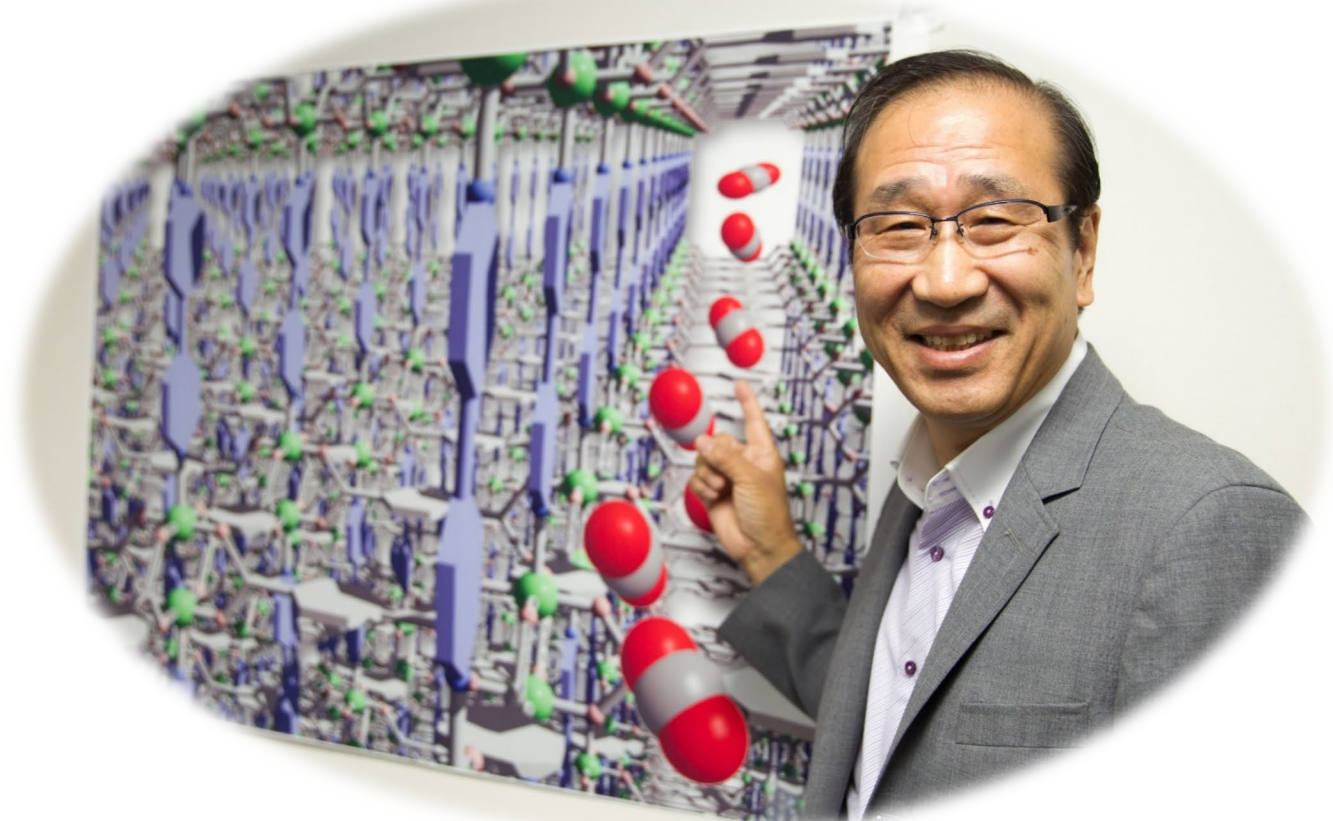
(兼「ウォーターフロンティア特論」「化学特別講義1」)

総合研究院主催のアカデミー、第8回目は、京都大学 高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)の特別教授 北川 進先生によるご講演です。北川先生は物質科学の第一人者であり、1997年に世界で初めて創ったナノメートルサイズの規則的な孔を無数に有する新しいタイプの多孔性材料(多孔性配位高分子:金属-有機骨格材料ともよばれている)を用いて、今日の諸問題(エネルギー、環境、生命)を解決する新しいサイエンスを展開されています。本講演では、これまでの研究成果に加えて、学生諸君向けに、豊富な経験に基づいた社会での生き方、楽しみ方に関するお話を盛り込んでいただきます。学生諸君、教職員の皆様、奮ってご参加ください。(総合研究院長 西原 寛)

日時 2023年11月6日(月) 16:20~17:50

場所 東京理科大学神楽坂キャンパス 1号館 17階 記念講堂
(オンラインで同時配信)

講演者 京都大学 高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS)



特別教授

キタガワ ススム

北川 進 氏

演題 気体の時代の科学技術

～「かすみ(水蒸気、空気)」を食って生きることが可能か?～

概要

炭素資源およびエネルギー資源として重宝してきた石炭、石油や天然ガスはいずれ尽きます。サステナブルな地球環境を守る上でも地下資源に頼らない社会のために、その代替として、ユビキタスな物質の利用(例えば空気や河川、海の水)が重要です。

実現すれば日本はもはや資源のない国とは言われたいでしょう。そのためには気体を自在に操作する科学の創成、その技術の発展が不可欠です。東洋では、「仙人はかすみ(水蒸気、空気)を食って生きる」と言われていました。まさに空気、水を原料として身の回りのものができる未来の実現に必要な革新的材料とは、そしてその科学、技術についてお話しします。

参加ご希望の方は、以下の申し込みフォームをご記入ください。

https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_9podrJhEzAINVe6



当日の飛び入りも歓迎します。

担当 東京理科大学 野田研究推進課 石原(rist-jimukyoku@admin.tus.ac.jp)